



300名余りの参加者で賑わいました 第29回コスモスまつり

東田布施公民館だより

令和5年
10月号
№ 52-3786



祝辞を述べる東町長



開会宣言をした
田中社教部長会会長

田中社会教育部長会会長の開会宣言の後、村井コスモス栽培委員長は「久々のまつりです。コスモスの出来は見てのとおりですが、どうぞ楽しんでください」と開会のあいさつをしました。来賓の東町長は、暑い中での作業のねぎらいと自然相手の活動への敬意、まつり開催の祝福をしてくださいました。

その後、田布施よさこい同好会「咲くら連」の皆様によるパフォーマンスで幕をあげました。
ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



参加者に挨拶をする
村井コスモス栽培委員長

10月15日(日)、さわやかな秋晴れの下で第29回コスモスまつりを開催しました。来賓に町長・教育長・町会議員を招待し、コロナ禍前のコスモスまつりに近づきました。

子どもたちに大人気の「魚釣り」と「シャボン玉機」



開幕を飾っていただいた「咲くら連」の皆様の力強いパフォーマンスに、会場は割れんばかりの拍手に包まれました。



特設ステージで行ったイベントも大盛り上がりでした（写真左から「重さ当てクイズ」「コスモス畑でゆうちゃろう」「ぶち重いで賞」「大抽選会」の様子）



東小5年生が作った8体の色とりどりの「かかし」が温かく出迎えてくれました。

店舗は開店と同時に長い列ができ、大いに盛り上がりました。特にお菓子すくいや綿菓子などは子供たちに大人気。また、大波野「焼鳥足」も久々に復活、あっという間に売り切れました。



賑わいの1コマ



4人の中学生ボランティアが活躍!!
 しっかり手伝わってく
 れましかたり手伝わってく
 まっアの中学生ボラン
 しょうが活躍!!

子ども広場や芋ほり会場にはたくさんの親子連れが参加してくれました。ゲームをする子どもを見守る親、芋掘りに汗を流す親子(家族)など、喜びにあふれた姿が垣間見えました。晴天の続いた今年、芋ほり会場の土が例年以上に硬く、手伝う係は苦勞したようです。

掘った芋は小さいものが多かったようですが、皆さんたくさんの芋を掘って持ち帰られました。なお、最大の芋は1.6kgありました。



まつり開催に向けて準備をしていた皆様、まつりに参加された皆様、本当にありがとうございました。今年は、本格的にコロナ禍前とほぼ同じようにまつりを開催でき、大変安心しました。

コスモスマつりが地域のまつりとして誕生して来年で30年になります。活力ある地域づくり・ふるさとづくりの一助として実施してきました。これからも皆様のご支援を得て、実施してまいります。よろしくお祈りします。(コスモスマつり実行委員会)

10月の予定

- 27日(金) 第2回公民館まつり実行委員会 (19:00~)
- 30日(月) 自治会長と町長との意見交換会 (19:00~)

11月の予定

- 2日(木) 公共交通に関する意見交換会 (10:30~)
- 3日(金) 生きがい教室 (8:30~)
- 5日(日) コスモス作業 (8:00~)
- 18日(土) 公民館まつり準備 (8:00~)
- 19日(日) 公民館まつり (10:00~)